



令和3年9月14日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部
総務広報課長

JST 事業「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の採択について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、科学技術振興機構（JST）の「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の事業実施機関として、本学が採択されましたのでお知らせします。

本事業は、我が国の科学技術・イノベーションの将来を担う存在である博士後期課程学生による挑戦的・融合的な研究を支援し、優秀な博士人材が様々なキャリアで活躍できるように研究力向上や研究者能力開発を促すことを目的としています。本学は 2007 年度に設置した農学工学総合研究科博士後期課程における異分野融合型の研究体制や強固な産学官連携体制による人材育成システムを活用したプログラムに基づいて申請し、これまでの実績やきめ細かいキャリア支援を行う計画が高く評価されたことにより採択となりました。

本事業は、今年度から令和 7 年度末（令和 5 年度春入学）までのプロジェクトで、今後、農学工学総合研究科博士後期課程に在学中の学生または今秋同課程入学予定者から希望者を募集します。応募者の中から書類審査・面接を経て各学年 4 名程度（初年度は計 10 名）の学生に、一人あたり年額最大 290 万円（生活費相当額 216 万円、研究費 40～70 万円）を支給することで、研究に専念できる環境を整備していくこととしています。本学では年内に「次世代研究者支援室（仮称）」を設置し、様々なキャリアパスにおいて活躍できる人材を育成する体制を構築する予定です。

つきましては、本件について取材していただければ幸いです。

敬 具

参考；

次世代研究者挑戦的研究プログラム

<https://www.jst.go.jp/jisedai/>

① 問い合わせ先

宮崎大学研究国際部研究推進課 安藤

TEL : 0985-58-7113

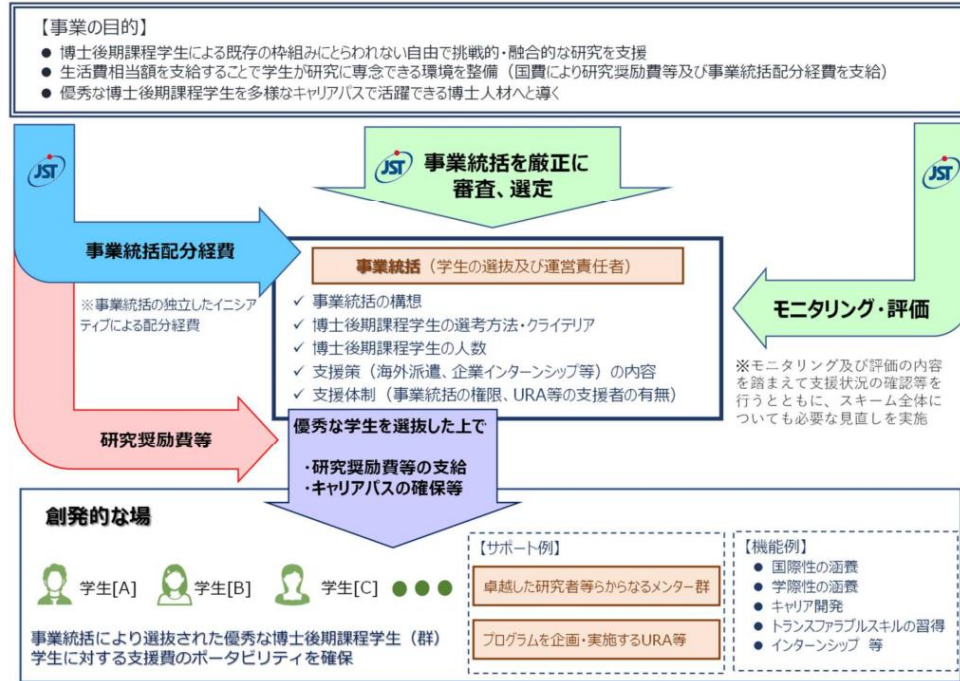
② 発信元

宮崎大学企画総務部総務広報課広報係

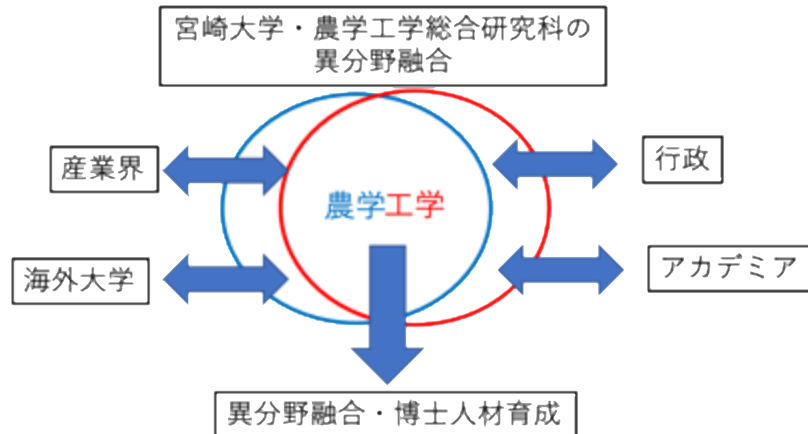
TEL : 0985-58-7114

「宮崎大学の異分野融合性の高さを活用した次世代研究者支援プロジェクト」

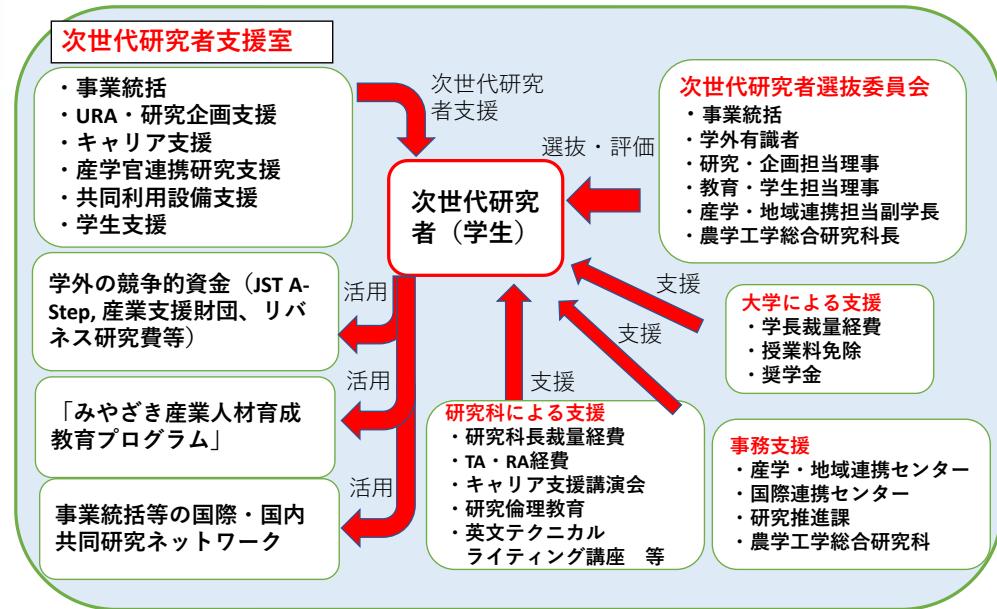
次世代研究者挑戦的研究プログラム



- * 全国で唯一の農学工学総合研究科 (博士後期課程) 2007.04.01設置
- * 農工融合 (運営、講義、指導、学位審査の全て)、高い学位授与率
- * 宮崎大学の産官学連携・国際連携の重要な役割
- * 異分野融合型の博士人材育成



連携体制



研究支援とキャリア支援が一体となった博士人材の育成

- ・ 指導教員だけでなく学内外 (企業を含む) の異分野の専門家を相手とした他流試合を行うことによって、強さを身につけた次世代研究者を育成。
- ・ 共同研究への参画によってトランスファラブルスキルの向上を目指す育成プログラムを実施 (URA, 産学官連携コーディネーター)。
- ・ 「みやざき産業人材育成教育プログラム」を活用し、産業界と密接に連携した博士人材の育成と多様なキャリアパスの確保 (地域人材部門)。
- ・ 「みやざきファシリティネットワーク」の研究設備とサポート人材を活用した最先端研究支援 (技術系職員)。
- ・ 従来取組の強化 (メンター群・事務職員による支援: キャリア支援講演会、英語支援、英語による学生の研究発表会、研究倫理教育、研究戦略経費、国際的研究活動支援)。